

拝啓 上坂充教授

この手紙は水野和恵さんが、2008年8月25日から10月24日にかけて、ニューヨーク市のメモリアル・スローン・ケタリング・がんセンターを訪れたことをご報告するものです。この期間、彼女は治療計画、線量測定、装置の品質保証などを学ぶため、様々な現場を経験しました。さらに、革新的な3Dファントムを用いた呼吸ゲーティングに関する研究を行いました。彼女は研究プロジェクトを完遂し、その結果はスイスのジュネーブで2009年3月に行われるICTRにおいて発表する予定です。総合的に、彼女は研究課題に熱心に取り組み、短い滞在期間に科学的な成果を得ました。

敬具

セフェリノ・オブスマア博士
メモリアル・スローン・ケタリング・がんセンター
ニューヨーク、ニューヨーク州
アメリカ合衆国